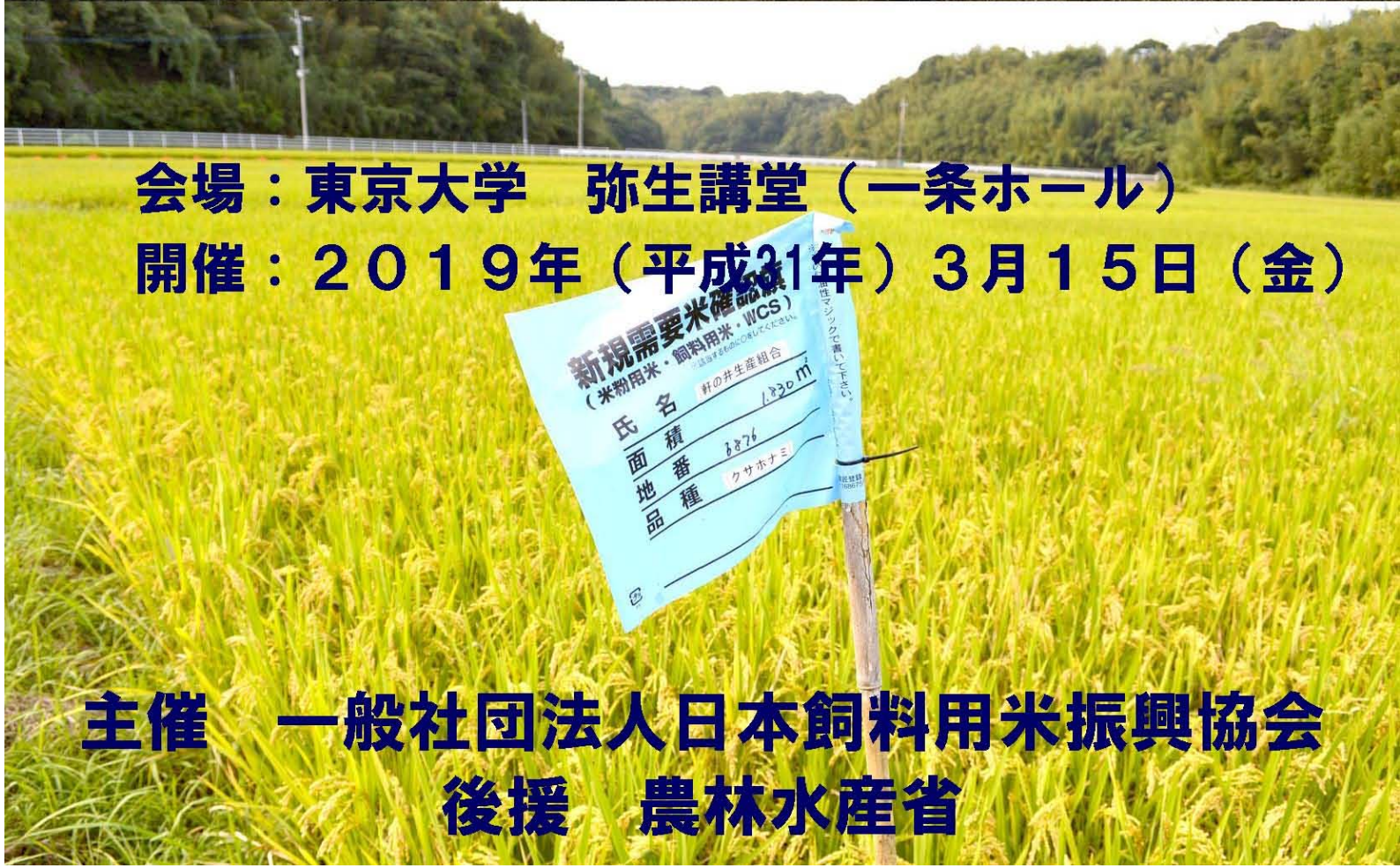


第5回（通算第12回）飼料用米を活かす日本型循環畜産推進交流集会
平成30年度
飼料用米多収日本一表彰式
飼料用米活用畜産物ブランド日本一表彰式
飼料用米普及のためのシンポジウム2019



会場：東京大学 弥生講堂（一条ホール）

開催：2019年（平成31年）3月15日（金）

新規需要米確保協議会
（米粉用米・飼料用米・WCS）
稲の井生産組合
氏名 〇〇〇〇
面積 〇〇〇〇
地番 〇〇〇〇
品種 クサホネミ

主催 一般社団法人日本飼料用米振興協会
後援 農林水産省

開催趣旨

一般社団法人飼料用米振興協会は、2008年（平成20年）に起きた世界的な穀物相場の高騰の際に、国内の畜産農業を守り、食料自給率の向上などを目的に開催された「学習会」を起点に組織された「超多収穫米普及連絡会」が出発点です。

こうした「学習会」の流れをくむ本シンポジウムは、様々な研究や事業、消費に至る飼料用米の一貫した様々な取組を理解していただく「集い」として企画しており、消費者、主婦をはじめ、配合飼料メーカー、物流事業者、保管事業者、農業協同組合、農事法人、農家、研究者、学生など、様々な方が日本における水田のフル活用、そして飼料用米の利活用について共に考え、交流する場となることを目的としております。

2015年（平成27年）以降、5回目の開催となる本年度は、日本の米政策にとって大きな転機となった年でした。これからは、行政による生産数量目標の配分に頼ることなく、農業者自らがマーケットの動向等を見ながら、自らの経営判断や販売戦略に基づき需要に応じた生産を行っていく必要があります。

今年のシンポジウムでは、こうした農業を取り巻く環境の変化の中、食料自給率の向上といった命題がなお重要性を増していることに鑑み、改めて飼料用米の今後の方向性を探ろうと試みております。

本シンポジウムにご参加の皆様が、これを機に改めて飼料用米の重要性に気づき、また皆様が起点となってその気づきを広めていただくきっかけになれば幸いです。

飼料用米普及のためのシンポジウム 2019

主催：一般社団法人日本飼料用米振興協会

後援：農林水産省

「飼料用米多収日本一」表彰式

主催：一般社団法人日本飼料用米振興協会・農林水産省

後援：全国農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会、協同組合日本飼料工業会

協力：日本農業新聞

「飼料用米活用畜産物ブランド日本一」表彰式

主催：一般社団法人日本養豚協会

後援：農林水産省、全国農業協同組合中央会、公益社団法人中央畜産会

表紙の写真説明

2019年2月に竣工した有限会社鈴木養鶏場の飼料用米保管サイロ

提携農家（大分県日出町軒の井生産組合の佐藤代表）の飼料用米圃場。左：佐藤さん、右：鈴木さん。



飼料用米普及のためのシンポジウム2019

プログラム

- 1 開会** 11:00
開会挨拶
一般社団法人日本飼料用米振興協会 理事長 海老澤恵子
日本生活協同組合連合会 常務理事 山本 克哉
農林水産省政策統括官付穀物課長 堺田 輝也
- 2 基調講演** 11:20
「飼料用米の推進について」
農林水産省生産局畜産部飼料課長 犬飼 史郎

(休憩)
- 3 表彰式** 13:00
「飼料用米多収日本一」表彰式
「飼料用米活用畜産物ブランド日本一」表彰式

(休憩)
- 4 活動報告・講演** 14:30
(1) 「飼料用米を取り扱って10年、今後に期待する！」
有限会社鈴木養鶏場 代表取締役会長 鈴木 明久
(2) 「こめたまごの販売による飼料用米の普及拡大の取組」
昭和鶏卵株式会社 代表取締役社長 不破 恒昭
(3) 「飼料用米の新品種開発の現状と今後」
一般社団法人日本飼料用米振興協会 理事 信岡 誠治
(4) 「協同組合連携の取り組みについて～生産者から消費者までの協同を広げる～」
一般社団法人日本協同組合連携機構 (JCA) 常務理事 青竹 豊
- 5 総括質疑** 16:15
進行：一般社団法人日本飼料用米振興協会 理事 信岡 誠治
- 6 閉会** 17:00
閉会挨拶 一般社団法人日本飼料用米振興協会 副理事長 加藤 好一

資料展示

会場：ロビー

太陽工業株式会社

飼料用米の屋外・常温保管ユニット、防疫対策としての通路改良剤など

昭和鶏卵産業株式会社

オール国産配合飼料使用鶏卵：和のしずくなど

株式会社平田牧場

飼料用米給与の金華豚・三元豚

有限会社鈴木養鶏場

飼料用米生産者との提携、飼料用米を給与した卵、有精卵、スイーツ、鶏肉

東都生活協同組合

飼料用米育ちの米たまごなど

一般社団法人日本飼料用米振興協会（監修・信岡誠治）

飼料用米の役割と飼料用米の低コスト生産など

試食会

会場：会議室

有限会社鈴木養鶏場

飼料用米を給与した鶏卵を使用したスイーツ

昭和鶏卵産業株式会社

オール国産配合飼料使用鶏卵のゆでたまご

株式会社平田牧場

飼料用米給与の金華豚・三元豚のシャブシャブ

意見交流懇親会

会場：上海・四川料理 「美味しい屋」
東京大学正門前

シンポジウム終了後、希望者による意見交流懇親会を開催します（17:30～、会費制 3,500 円）。事前のご登録がなく、当日参加をご希望される方は、受付にてお申し出ください。

飼料用米普及のためのシンポジウム2019

主催 : 一般社団法人 日本飼料用米振興協会
正社員 : 生活クラブ事業連合生活協同組合連合会
全国農業協同組合連合会
木徳神糧株式会社
昭和産業株式会社
株式会社秋川牧園
シンジェンタジャパン株式会社
中国工業株式会社
ヤンマーアグリジャパン株式会社
中野区消費者団体連絡会
NPO未来舎

賛助会員 : 日本生活協同組合連合会
生活協同組合おかやまコープ
庄内みどり農業協同組合
栃木県開拓農業協同組合
株式会社平田牧場
JA加美よつば農業協同組合
滋賀県飼料米利活用推進協議会
太陽工業株式会社
株式会社木村牧場

協賛団体 : 東都生活協同組合 生活クラブ事業連合生活協同組合連合会

飼料用米多収日本一表彰式

主催 : 一般社団法人日本飼料用米振興協会 ・ 農林水産省

後援 : 全国農業協同組合中央会 全国農業協同組合連合会 協同組合日本飼料工業会

協力 : 日本農業新聞

飼料用米活用畜産物ブランド日本一表彰式

主催 : 一般社団法人日本養豚協会

後援 : 農林水産省、全国農業協同組合中央会、公益社団法人中央畜産会

「飼料用米を使用した鶏卵の販売普及拡大について」



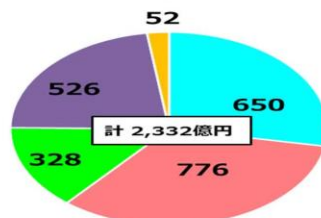
こめたまごの販売による 飼料用米の普及拡大の取り組み

昭和鶏卵株式会社
不破 恒昭

“穀物ソリューションカンパニー” 昭和産業グループ



2018年3月期
売上高 (億円)



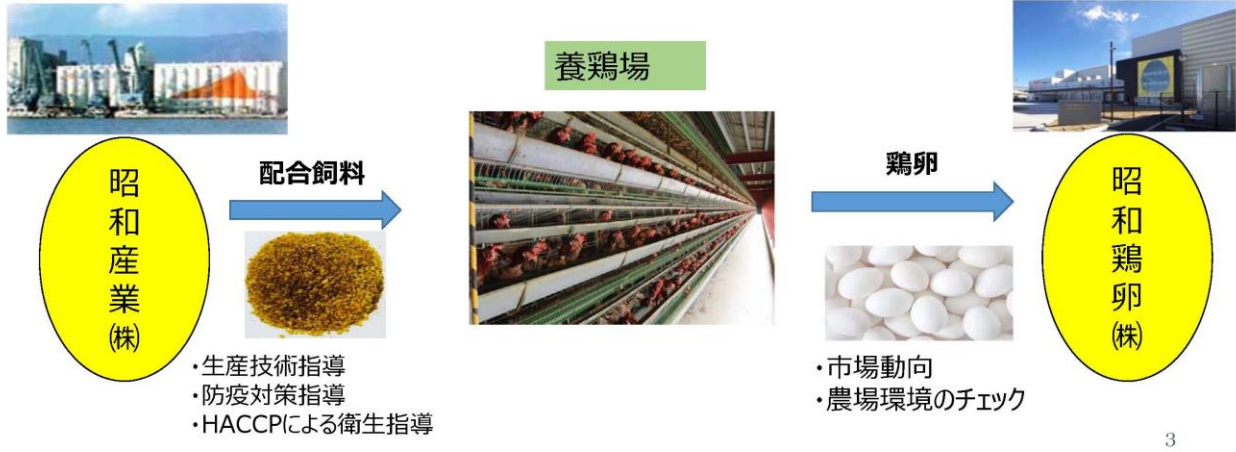
■ 製粉 ■ 油脂食品 ■ 糖質
■ 飼料 ■ その他



2

昭和鶏卵(株)の役割

昭和鶏卵(株)は、昭和産業(株)の100%出資子会社です。関東を中核に鶏卵の仕入れと販売を行い、昭和産業の飼料事業の一翼を担っております。



3

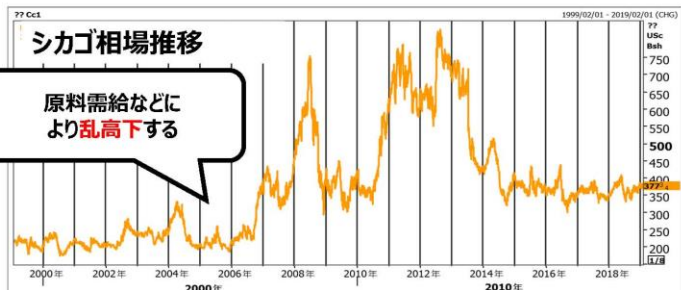
飼料用米の取組の目的

- 🍌 食料自給率の向上
⇒食料の安定供給、農業の持続的な発展
- 🍌 飼料価格および原料需給の安定化
⇒輸入とうもろこし相場変動、為替変動、異常気象

☆飼料の自給率について



配合飼料の
大半は
輸入原料!



耕畜連携による循環型農業の推進



昭和産業(株)の飼料用米の取り扱い数量推移



飼料用米生産量と作付面積の推移



こめたまごの取り組みと 今後の課題

こめたまごの開発の背景

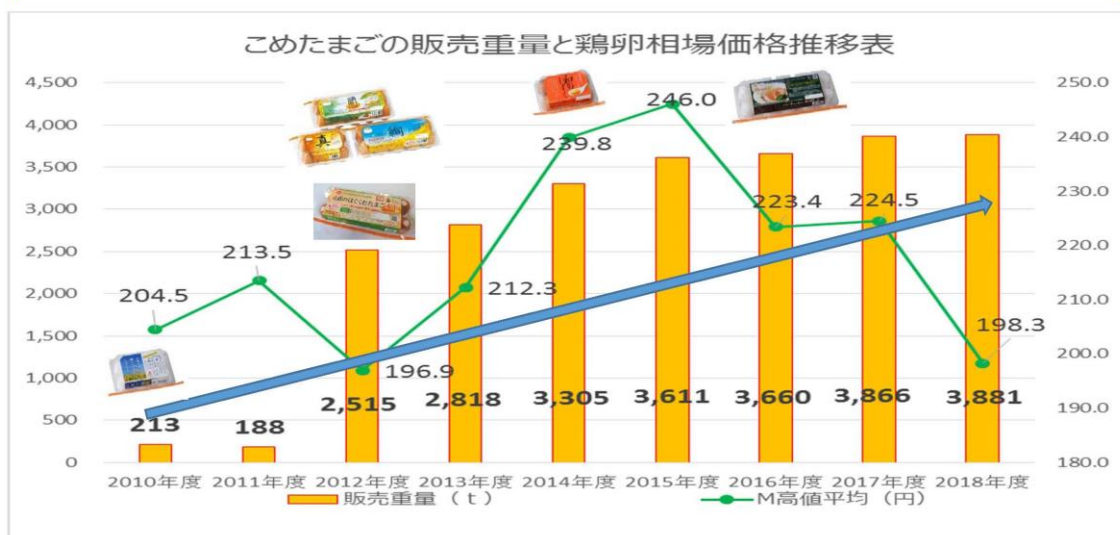
	<p>FOOD ACTION NIPPON わが社のアクション</p> <p>飼料米を配合した養鶏用飼料の 販売を通じ、食料自給率向上に 貢献</p>
---	---



弊社におけるこめたまごの商品化の経緯



こめたまごの販売重量と鶏卵相場の推移



こめたまごの拡販施策

こめ関連キャンペーン

昭和鶏卵の「こめたまご」でプレゼント!

新米が当たる!

キャンペーン期間: 2010年10月1日~31日

総計 100名権

対象商品: パーコート3枚 50名権 / パーコート2枚 50名権

対賞商品: こめたまご 50名権 / こしひかり5kg 50名権 / 新海苔(白子のり) 50名権

SHOWA

昭和鶏卵の「こめたまご」でプレゼント! 2010年10月1日~31日

新米が当たる!

パーコート3枚で 50名権 / パーコート2枚で 50名権

対賞商品: こめたまご 50名権 / こしひかり5kg 50名権 / 新海苔(白子のり) 50名権

お取引先様との取組

穀物の力

～大地の恵みを食卓へ～

米のちから 煎

× ケーキのようなホットケーキミックス

米のちから 煎

餅料に国産餅料米を約10%配合。ビタミンEやビタミンB12、葉酸を強化します。餅料米を配合する事により餅独特の生臭みを抑えており卵が苦手な方でも食べやすい指定産地で生産された卵です。

ホットケーキ

TAIYO X SHOWA



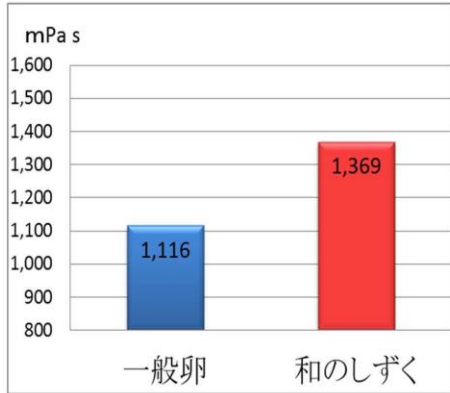
お米のちから + (プラス) のご紹介

お米で育てた作り手の顔が見える新鮮たまご

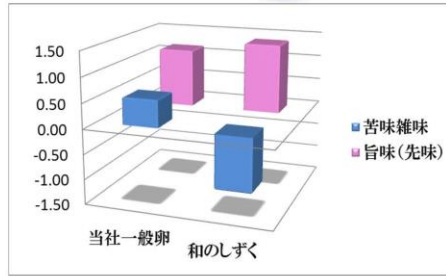


和のしずくのご紹介

国産原料にこだわったカロリーベース自給率100%たまご



※1 卵黄粘度の比較実験



※2 味覚センサーによる実験



たまごのある暮らしのご紹介

東京家政大学との産学連携提案型たまご



メニュー例 ミントマトdeショートケーキ



メニューコンテスト表彰式 (2018年2月)



学生さんの田植え体験

お取引先様向けの取組事例のご紹介①



宅配用インパックラベル（イメージ）



店舗用フラットパクラベル（イメージ）



JA北つくばにて直接消費者の方々に製品の販売を実施

お取引先様向けの取組事例のご紹介②



パン屋さんケーキ屋さん向けに実施している関東商事様の展示会



問屋様に採用頂いた『こめたまご』のPB業務用段ボール

